



日本集中治療医学会第2回関西支部学術集会

関西集中治療指導医リレーレクチャー協賛募集

「集中治療次世代への教育講演」企画に協賛をお願いします

2017年9月

新専門医制度開始を受けて、関西の中堅集中治療指導医の皆様へ、次世代への教育講演と、集中治療研修を占うパネルディスカッションをお願いしました。本企画には非学会員を含めた多くの若手医師の参加を期待しています。企業の皆様の協賛支援をお願いします。

「集中治療次世代への教育講演」の演者と、予定演目は次の通りです。

- ① **江木盛時先生**：神戸大学医学部附属病院麻酔科集中治療部
「仮：急性期における輸液療法とその臨床研究」
- ② **竹内宗之先生**：大阪母子医療センター集中治療科
「仮：ARDSにおける人工呼吸療法とその基礎的研究」
- ③ **成宮博理先生**：京都第二日赤病院救急科
「仮：集中治療における急性血液浄化療法の位置づけ」
- ④ **小尾口邦彦先生**：大津市民病院救急診療科
「仮：NPPV vs HFNC vs 侵襲的人工呼吸 どう使い分ける？」

協賛企業様には各教育講演の共催活動として、非学会員に参加を勧める事前の広報に期待しております。各演者には、抄録を早期に作成いただき協賛企業様のフライヤーに掲載できるようお願いしております。

日本集中治療医学会第2回関西支部学術集会協賛趣意書をご確認いただき、各教育講演への協賛ご支援をお願いします。

進行予定は以下の通りです。

1. 教育講演：前演者が座長を担当するリレー形式で、各50分の講演を実施する。
2. パネルディスカッション：「集中治療研修に託すこと」を、教育講演演者に日本集中治療医学会研修関係委員などを交えて実施する。

重ねて、各教育講演への協賛ご支援をお願いします。

日本集中治療医学会第2回関西支部学術集会

会長 福井道彦
(大津市民病院 集中治療部部长)